

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
事業番号	76	事業名	社会福祉総務費(一般)			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
106,204	104,572	()	(定額・10/10) 525	()	(繰入金等) 37,343	66,704
事業内容の説明			経費内訳			
<p>【民生委員関係】 民生委員法に基づく単位民児協の活動を支援し、委員の資質向上を図ることにより、要支援者への対応や関係機関との連絡調整を進め、住民福祉の推進を図る。</p> <p>《歳入》民生委員推薦会開催事業補助金(県)10千円 地域福祉基金繰入金2,976千円</p> <p>【生活困窮・行路死亡人関係】 生活困窮対策及び町内で行路死亡人があった場合、葬祭等を執り行う経費。</p> <p>《歳入》行路死亡人等取扱費繰替支弁金(県)515千円</p> <p>【地域福祉関係】 ①災害対策基本法上の「避難行動要支援者台帳」の維持管理 ②困りごと相談・法律相談等の各種相談業務、集落単位での支えあい支援(町社協に委託) ③社会福祉協議会や母子会の活動支援(補助金等)</p> <p>《歳入》地域福祉基金繰入金 34,111千円 地域福祉基金利子 255千円</p> <p>【人件費関係】 課長1・課長補佐1・主幹3・主任2・主事2(計9人)</p>			<p>【民生委員関係】 民生委員推薦委員会委員報酬 57千円 民生委員協力員謝礼 36千円 民生委員視察研修随行旅費 90千円 民生委員協力員ボランティア保険料 2千円 民生児童児童委員協議会補助金 2,976千円</p> <p>【生活困窮・行路死亡人関係】 消耗品費(生保・福祉関係書籍) 17千円 官報公告代 37千円 葬祭・納骨手数料 454千円 火葬場使用料 24千円</p> <p>【地域福祉関係】 要援護者台帳システム保守委託 251千円 地域福祉ネットワーク事業委託料 2,638千円 負担金(県社協・地域共生政策自治体) 130千円 補助金(町社協・母子会) 31,633千円 地域福祉基金積立金 255千円</p> <p>【その他】 人件費、一般旅費 65,914千円 傷害保険料(町主催事業関係) 58千円</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
事業番号	77	事業名	地域福祉推進事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16	16	()	()	()	()	
					16	
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業の概要】 社会福祉法第107条の規定に基づく「市町村地域福祉計画」 (第4次計画:R5年度～R9年度)の策定と推進</p> <p>R6年度は進捗状況の報告会を1回開催予定。 ※R7年度は中間見直しのため検討会を3回開催予定。</p>				<p>●報償費 16千円</p> <p>地域福祉推進委員会委員謝礼</p> <p>2,200円×7人×1回=15,400円</p>		

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算																																																				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)																																																
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費																																																	
事業番号	78	事業名	特別医療給付事業																																																			
前年度	今年度	財源内訳																																																				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																
85,680	90,445	()	(1/2) 42,984	()	(雑入) 8,505	38,956																																																
事業内容の説明			経費内訳																																																			
<p>【事業の概要】 障がいがある方、ひとり親家庭、小児等、医療費の助成を必要とする者の医療費(一部負担金を除く)を補助する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者数</th> <th>延べ受給件数</th> <th>R6給付見込額(千円)</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身障</td> <td>312</td> <td>6,988</td> <td>38,903</td> <td>10-4印刷製本費 受給資格証(小児等) 1,000枚×38円×1.10=41,800円</td> <td>42千円</td> </tr> <tr> <td>知的(重度)</td> <td>48</td> <td>999</td> <td>2,916</td> <td>11-1通信運搬費 受給者証更新時の発送経費(簡易書留) 404円×(320+50+20)人=157,560円</td> <td>158千円</td> </tr> <tr> <td>精神</td> <td>16</td> <td>382</td> <td>3,166</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定疾病</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>833</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ひとり親</td> <td>47</td> <td>545</td> <td>1,666</td> <td>11-3手数料</td> <td>2,215千円</td> </tr> <tr> <td>小児</td> <td>1,964</td> <td>22,152</td> <td>44,776</td> <td>社会保険支払基金、国民健康保険連合会への審査委託経費。令和元年度から令和4年度の平均額。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,388</td> <td>31,074</td> <td>92,260</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>令和6年度からの小児医療の完全無償化により小児の給付額が増える見込みであり、給付見込額等は上表のとおりとしているが、これは予測値であるため予算要求額は5%程度減額し、予算額に不足が生じる場合は補正で対応する。</p>				対象者数	延べ受給件数	R6給付見込額(千円)			身障	312	6,988	38,903	10-4印刷製本費 受給資格証(小児等) 1,000枚×38円×1.10=41,800円	42千円	知的(重度)	48	999	2,916	11-1通信運搬費 受給者証更新時の発送経費(簡易書留) 404円×(320+50+20)人=157,560円	158千円	精神	16	382	3,166			特定疾病	1	8	833			ひとり親	47	545	1,666	11-3手数料	2,215千円	小児	1,964	22,152	44,776	社会保険支払基金、国民健康保険連合会への審査委託経費。令和元年度から令和4年度の平均額。		計	2,388	31,074	92,260			<p>【特定財源】県支出金42,984千円、諸収入8,505千円</p> <p>特別医療費県補助金 41,877千円(補助率1/2) 特別医療事務費補助金 1,107千円(補助率1/2) 特別医療高額療養費戻入金 8,505千円</p>			
	対象者数	延べ受給件数	R6給付見込額(千円)																																																			
身障	312	6,988	38,903	10-4印刷製本費 受給資格証(小児等) 1,000枚×38円×1.10=41,800円	42千円																																																	
知的(重度)	48	999	2,916	11-1通信運搬費 受給者証更新時の発送経費(簡易書留) 404円×(320+50+20)人=157,560円	158千円																																																	
精神	16	382	3,166																																																			
特定疾病	1	8	833																																																			
ひとり親	47	545	1,666	11-3手数料	2,215千円																																																	
小児	1,964	22,152	44,776	社会保険支払基金、国民健康保険連合会への審査委託経費。令和元年度から令和4年度の平均額。																																																		
計	2,388	31,074	92,260																																																			
			<p>18-2負担金補助及び交付金 30千円 小児気管支ぜんそく吸入器購入費補助金 10,000円×3件分=30,000円</p> <p>19-1扶助費 88,000千円 特別医療費</p>																																																			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算														
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)																
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費											
事業番号	1239	事業名	福祉のまちづくり推進事業													
前年度	今年度	財源内訳														
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源										
3,320	2,460	(1/2) 1,230	(1/4) 615	()	()	615										
事業内容の説明			経費内訳													
<p>【事業の概要】 大山町内の民間施設のバリアフリー化を推進する。 申請者に対する補助率:対象事業費の2/3(国2/6・県1/6、町1/6)の間接県補助金</p> <p>【想定内容】 ・便器洋式化 500,000円×4か所 ・小便器低リップ化 300,000円×2か所 ・オストメイト対応設備設置 1,100,000円×1か所</p> <p>上記事業費370万円分の補助対象経費を想定 (事業費負担割合 国2/6・県1/6・町1/6・事業者2/6)</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:10%;">国</td> <td style="width:15%;">1,230千円</td> <td rowspan="4" style="font-size:3em; vertical-align:middle;">}</td> <td rowspan="4" style="vertical-align:middle;">補助額</td> <td rowspan="4" style="vertical-align:middle;">2,460千円</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td>615千円</td> </tr> <tr> <td>町</td> <td>615千円</td> </tr> <tr> <td>事業者</td> <td>1,240千円</td> </tr> </table>			国	1,230千円	}	補助額	2,460千円	県	615千円	町	615千円	事業者	1,240千円	<p>18.負担金補助及び交付金</p> <p>2.補助金及び交付金 2,460千円</p> <p>大山町福祉のまちづくり推進事業補助金</p>		
国	1,230千円	}	補助額	2,460千円												
県	615千円															
町	615千円															
事業者	1,240千円															
<p>【財源内訳】 ・福祉のまちづくり推進事業補助金(国1/2)1,230千円 ・福祉のまちづくり推進事業補助金(県1/4) 615千円</p>																

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
事業番号	1535	事業名	生活困窮世帯に対する光熱費助成事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
	10,310	()	(1/2) 4,000	()	() 6,310	
事業内容の説明			経費内訳			
<p>【事業の概要】 物価高騰の影響を受けている生活困窮者に対し、4月以降の3か月分(5千円/世帯)の光熱費を助成することにより、切れ目のない生活支援を行う。</p> <p>【補助対象者】 生活困窮世帯 最大1,600件(対象範囲は今後要検討)</p> <p>【給付額(一世帯あたり)】 R6年4月～R6年6月 3か月分 5,000円</p> <p>【財源内訳】 県補助金4,000千円(補助率1/2) 鳥取県物価高騰にかかる生活困窮世帯支援事業補助金 8,000千円×1/2=4,000千円</p>			<p>10-1消耗品費 7千円 コピー用紙@6,000×1箱×1.1</p> <p>10-4印刷製本費 108千円 通知用封筒@35×2,000枚×1.1 返信用封筒@14×2,000枚×1.1</p> <p>11-1 通信運搬費 909千円 通知郵送料@300×2,000世帯 後納郵便料@84×1,600世帯 振込通知郵送料@109×1,600世帯</p> <p>11-3手数料 286千円 口座振込手数料 通常分@110×1,600世帯 組戻分@1,100×100世帯</p> <p>12-1委託料 1,000千円 システム改修委託料</p> <p>19-1扶助費 8,000千円 光熱費助成金 @5,000×1,600世帯</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	2 社会福祉施設費	
事業番号	80	事業名	保健福祉センターなわ運営事業費			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
25,959	40,969	()	()	(緊急防災・減災事業債) 7,200	(使用料) 460	33,309
事業内容の説明			経費内訳			
【事業の概要】 保険福祉センターなわの維持、清掃、警備等の管理及び運営に要する経費 【例年と異なる主なもの】 ●修繕料 非常用発電機の蓄電池取替修繕 539千円 ●保険料 公用車2台購入に伴う保険料増 130千円 ●委託料 施設南側のイチョウの木伐採処分委託料 649千円 ●工事請負費 施設1階東西トイレの和式トイレを小児用に改修 7,203千円 ●備品購入費 公用車を2台新規購入(廃車:ADバン・マーチ)3,785千円 【例年計上分の主なもの】 ●委託料 ・冷暖房保守点検 908千円、エレベータ保守点検 964千円 ・館内清掃 474千円 ほか 【財源内訳】 地方債(緊急防災・減災事業債)7,200千円(充当率100%) 使用料460千円 社協事務所使用料360千円、一般団体使用料100千円			1-5会計年度任用職員報酬 5,295千円 2-4会計年度任用職員給料 2,182千円 3職員手当等 2,886千円 4共済費 1,711千円 8-3費用弁償 21千円 10-1消耗品費 1,200千円 10-2燃料費 300千円 10-5光熱水費 6,952千円 10-6修繕料 983千円 11-1通信運搬費 1,138千円 11-3手数料 20千円 11-5保険料 417千円 12-1委託料 4,838千円 (冷暖房、エレベータ等保守、清掃業務、警備、草刈作業、材木伐採等) 13-1使用料及び賃借料 1,864千円 14-1工事請負費 7,203千円 17-1備品購入費 3,871千円 26-1公課費 88千円			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	2 社会福祉施設費	
事業番号	83	事業名	老人憩いの家運営事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
243	245	()	()	()	(使用料) 10	235
事業内容の説明			経費内訳			
<p>【事業の概要】</p> <p>歴史的・社会的な理由により生活環境の安定が阻害されてきた同和地区の集会所機能を提供し、併せて文化・教養の向上や福祉推進のためのレクリエーション等の場として利用を希望する各種団体にも活用してもらうことにより、地区内外を問わない交流や健康増進を図ることを目的とする、老人憩いの家の維持管理に必要な経費。</p>			<p>光熱水費 電気・ガス・上下水道代 143千円</p> <p>電気代@6,300円×12月</p> <p>ガス代@2,000円×12月</p> <p>上水道@1,500円×12月</p> <p>下水道@2,100円×12月</p> <p>修繕料 10千円</p> <p>手数料 障子張り替え 34千円</p> <p>保険料 建物共済 36千円</p> <p>委託料 消防設備保守点検 7千円</p> <p>使用料及び賃借料 テレビ聴視料 15千円</p>			
<p>【財源内訳】</p> <p>・老人憩いの家使用料 10千円</p>						

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	2 社会福祉施設費	
事業番号	84	事業名	いきいき倶楽部運営事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,481	9,601	()	()	()	()	9,601
事業内容の説明				経費内訳		
【事業の概要】 福祉センターなかやまの維持、清掃、警備等の管理に要する経費				10-6修繕料 100千円 施設修繕料(一般)100,000円		
【例年と異なる点】 ●委託料 4,120千円増 指定管理委託契約の更新において、これまで社会福祉協議会への人件費補助金に含めていた指定管理に関する人件費を指定管理料として分離整理することが出来たため、昨年度までの委託料と比べて大幅増となっている。				11-5保険料 107千円 公有建物共済分担金106,587円		
				12-1委託料 9,394千円 令和6年度指定管理料9,394,000円		

令和6年第2回定例会
議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	2 社会福祉施設費	
事業番号	564	事業名	保健福祉センターだいせん運営事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,642	18,682	()	()	()	()	18,682
事業内容の説明			経費内訳			
<p>【事業の概要】 保健福祉センターだいせんの維持、清掃、警備等の管理に要する経費</p> <p>【例年と異なる点】</p> <p>●委託料 2,425千円増 指定管理委託契約の更新において、これまで社会福祉協議会への人件費補助金に含めていた指定管理に関する人件費を指定管理料として分離整理することが出来たため、昨年度までの委託料と比べて大幅増となっている。</p>			<p>10-6修繕料 100千円 施設修繕料 100,000円</p> <p>11-5保険料 315千円 公有建物共済分担金314,010円</p> <p>12-1委託料 18,267千円 令和6年度指定管理料 18,267,000円</p>			

令和6年第2回定例会
議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	6 同和対策施設費	
事業番号	99	事業名	中山ふれあいセンター運営事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
11,277	11,824	()	(3/4・1/2) 6,913	()	(使用料) 10	4,901
事業内容の説明			経費内訳			
<p>同和地区の福祉の向上や人権啓発のための住民交流の拠点として、また生活上の各種相談や差別解消のための各種取り組みなどを進める中山地区の総合拠点として、事業費のほか人件費や施設の維持管理に必要な経費。</p> <p>1 隣保事業 地域住民の生活実態及び人権にかかる実態を踏まえ、自立を支援するための相談事業をはじめとする社会福祉等に関する総合的な事業及び国民的課題としての人権・同和問題に対する理解を深める学習や交流諸行事を実施する。 (学習及び交流諸事業) 人権・同和問題学習事業・高齢者学級・教育講座・食生活改善学習・中山ふれあい文化祭</p> <p>2 相談事業 生活相談員による生活相談等の実施。</p> <p>3 中山ふれあいセンターの維持管理</p> <p>4 各種文化教室 生涯学習や地域交流の場として、さらにフレイル予防として実施。 目標:5人/回 参加人数の倍増(5人→10人/回) 指標:平均5人以下なら次年度以降廃止を検討する</p> <p>5ふれあい文化祭 町民の交流と人権啓発の重要な場として実施。 目標:差別解消と人権啓発。参加者100人程度</p> <p>6保護者学習会 学習会参加生徒と保護者、関係者が同じ視点に立ち共に学ぶために実施する。 目標:25~30人/回 参加人数を維持する。 指標:アンケートを取って効果を検証し、次年度以降の実施を検討</p> <p>7人権・同和問題学習会 地域住民の人権啓発と知識向上のため実施する。 目標:15~20人/回 参加人数を維持する。</p>			<p>報酬 パートタイム会計年度任用職員 6,243千円</p> <p>職員手当等 会計年度任用職員 2,328千円</p> <p>共済費 会計年度任用職員 1,542千円</p> <p>報償費 講師謝礼(文化祭・学習会・教室) 325千円</p> <p>旅費 視察研修・相談員活動旅費等 182千円</p> <p>消耗品費 新聞購読料・事務用品等 173千円</p> <p>燃料費 灯油・ガソリン代 84千円</p> <p>食糧費 文化祭お茶席 5千円</p> <p>光熱水費 電気・ガス・上下水道 524千円</p> <p>修繕料 備品・自動車 95千円</p> <p>通信運搬費 電話代・切手代 53千円</p> <p>手数料 クリーニング代 6千円</p> <p>保険料 建物火災・自動車共済 107千円</p> <p>委託料 消防設備点検・清掃業務等 85千円</p> <p>使用料 テレビ視聴料・清掃器具借上 40千円</p> <p>備品購入費 図書 32千円</p> <p>【財源内訳】 県支出金6,913千円 ・隣保館運営費補助金5,105千円(補助率3/4) ・市町村創生交付金1,808千円(補助率1/2) 使用料10千円</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	6 同和対策施設費	
事業番号	100	事業名	中高ふれあい文化センター運営事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
11,912	13,542	()	(3/4・1/2) 7,133	()	(使用料) 10	6,399
事業内容の説明			経費内訳			
<p>同和地区の福祉の向上や人権啓発のための住民交流の拠点として、また生活上の各種相談や差別解消のための各種取り組みなどを進める大山地区の総合拠点としての総合拠点としての事業費の他、人件費や施設の維持管理に必要な経費。</p> <p>1.隣保館事業 地域住民の生活実態及び人権にかかる実態を踏まえ、自立を支援するための相談事業をはじめとする社会福祉等に関する総合的な事業及び国民的課題としての人権・同和問題に対する理解を深める学習や交流諸事業を実施する。</p> <p>★学習及び交流諸事業 同和問題学習事業・教養講座・県外視察研修・中高ふれあい祭り・人権講演会など また、「地域共生社会」の実現に向けて「引きこもり防止」や「居場所づくり」のための交流事業も行い、地域福祉の推進に取り組む。</p> <p>2.相談事業(生活相談員) 人権問題や健康課題など、様々な相談に応じ、関係機関と連携しながら個別の支援活動を実施する。</p> <p>3.中高ふれあい文化センターの維持管理</p> <p>4.各種教養教室 和紙折紙教室については費用対効果を検討した結果、令和6年度は行わない(年間12万円減額)。</p>			<p>1-5会計年度任用職員報酬 4,567千円</p> <p>2-4会計年度任用職員給料 2,182千円</p> <p>3-6時間外勤務手当(フルタイム) 66千円</p> <p>3-10期末手当 1,348千円</p> <p>3-11勤労手当 1,128千円</p> <p>4 共済費(会計年度任用職員) 1,773千円</p> <p>7-1謝礼金 講師謝礼(文化祭・学習会・教室) 560千円</p> <p>8-1普通旅費(視察研修・相談員活動旅費) 166千円</p> <p>10-1消耗品費(文化祭経費・消火器等) 151千円</p> <p>10-2燃料費(灯油・ガソリン代) 117千円</p> <p>10-4印刷製本費(文化センターだより) 59千円</p> <p>10-5光熱水費(電気・ガス・上下水道) 700千円</p> <p>10-6修繕料(施設・備品・自動車) 121千円</p> <p>11-1通信運搬費(電話代・切手代) 120千円</p> <p>11-3手数料(クリーニング代・消火器処分料) 10千円</p> <p>11-5保険料(建物火災・自動車共済) 115千円</p> <p>12-1委託料(消防設備点検・清掃業務等) 286千円</p> <p>13-1使用料(テレビ聴視・清掃器具借上) 53千円</p> <p>17-1備品購入費(図書購入) 20千円</p>			
<p>【財源内訳】 県支出金7,133千円 ・隣保館運営費補助金5,294千円(補助率3/4) ・市町村創生交付金1,839千円(補助率1/2) 使用料10千円</p>						

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	6 同和対策施設費	
事業番号	101	事業名	人権交流センター運営事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
44,874	52,396	()	(3/4・1/2) 14,367	()	(使用料) 17	38,012
事業内容の説明			経費内訳			
<p>同和地区の福祉の向上や人権啓発のための住民交流の拠点として、また生活上の各種相談や差別解消のための各種取り組みなどを進める大山町の総合拠点として、事業費のほか人件費や施設の維持管理に必要な経費。</p> <p>[大山町人権交流センター条例第6条の規定に基づく運営審議会での承認を受けた差別解消へ向けた各種事業を実施]</p> <p>1.隣保館事業 地域住民の生活実態及び人権にかかる実態を踏まえ、自立を支援するための相談事業をはじめとする社会福祉等に関する総合的な事業及び国民的課題としての人権・同和問題に対する理解を深める学習や交流諸事業を実施する。 (学習及び交流諸事業＝同和問題学習事業・高齢者学級・教養講座・食生活改善事業・県外視察研修・解放文化祭・お風呂開放事業・保護者会など)</p> <p>2.相談事業(生活相談員) 大山町生活相談員設置規則に基づき設置された生活相談員による生活相談等の実施。 人権問題や健康課題など、様々な相談に応じ、関係機関と連携しながら個別の支援活動を実施する。</p> <p>3.人権交流センターの維持管理 経年劣化により、遊戯室等の壁紙の剥がれやひび割れ、が目立ってきており、修繕を行う。</p>			<p>報酬 審議会委員・パートタイム会計年度任用職員 6,799千円</p> <p>給料 一般職・フルタイム会計年度任用職員 17,512千円</p> <p>職員手当等 一般職・会計年度任用職員 13,830千円</p> <p>共済費 一般職・会計年度任用職員 7,278千円</p> <p>報償費 講師謝礼(学習会・各種教室) 399千円</p> <p>旅費 視察研修・相談員活動旅費等 277千円</p> <p>消耗品費 新聞購読料・文化祭食材等 334千円</p> <p>燃料費 灯油・混合油・ガソリン代 144千円</p> <p>光熱水費 電気・ガス・上下水道 2,000千円</p> <p>修繕料 619千円</p> <p>通信運搬費 電話代・切手代 170千円</p> <p>手数料 クリーニング代 8千円</p> <p>保険料 建物火災・自動車共済 178千円</p> <p>委託料 電気工作物 1,681千円</p> <p>使用料 自動車・テレビ・清掃器具等 934千円</p> <p>負担金 県隣保館協議会負担金ほか 233千円</p>			
【財源内訳】						
県支出金14,367千円						
・隣保館運営費補助金12,536千円(補助率3/4)						
・市町村創生交付金1,791千円(補助率1/2)						
使用料15千円 雑入2千円						

令和6年第2回定例会
議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	6 同和対策施設費	
事業番号	107	事業名	中高集会所運営事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
739	357	()	()	()	(使用料) 10	347
事業内容の説明			経費内訳			
<p>歴史的・社会的な理由により生活環境の安定が阻害されてきた同和地区の集会所機能を提供する。</p> <p>併せて文化・教養の向上や福祉推進のためのレクリエーション等の場として、施設利用を希望する各種団体にも活用してもらうことにより、地区内外を問わない交流や健康増進を図ることを目的とする他、中高集会所の維持管理に必要な経費。</p>			<p>10-1消耗品費 66千円 施設維持用品</p> <p>10-2燃料費 20千円 灯油・混合油代</p> <p>10-5光熱水費 190千円 電気・上下水道代</p> <p>10-6修繕料 20千円 施設修繕</p> <p>11-3手数料 3千円 消火器処分料</p> <p>11-5保険料 13千円 建物火災共済</p> <p>12-1委託料 45千円 消防設備点検 剪定作業委託</p>			
<p>【財源内訳】使用料10千円</p> <p>・中高集会所使用料10千円</p>						

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	7 障害者福祉費	
事業番号	109	事業名	障害者福祉費(一般)			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
152	171	()	()	()	()	171
事業内容の説明				経費内訳		
<p>相談員に関する経費の他、障がい者福祉サービス全般に関する事務経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ●身体・知的障害者相談員活動謝礼 身体障がい者と知的障がい者の家族を含めた相談業務を行う相談員をそれぞれ1人ずつ配置し、日常生活の悩みから地域で暮らしていくための援助までの相談体制を整えている。 活動謝礼:年額24,900円×2人 ●普通旅費 各種研修や認定調査等を行うために必要な出張旅費(倉吉2回、米子3回分) ●消耗品費 受給者証の台紙、手帳交付者向けガイドブック等 ・受給者証用紙 44円*400枚=17,600円 ・障害関係書籍 4,800円*2冊=9,600円 ・障害支援区分認定ハンドブック 3,520円*2冊=7,040円 ●通信運搬費 更新通知用切手、主治医意見書返信用切手、自立支援医療(精神通院)受給者証個人送付分郵送代 ・受給者用更新用切手 84円*100通=8,400円 ・主治医意見書返信用切手 94円*50通=4,700円 ・精神通院個人送付郵送代 特定記録254円*65通=16,510円 ●負担金 認定調査員研修負担金(500円×2人分) ●特定新規学卒者就職支度金 障がいのある学生が就労した場合に就職費用の一部を助成 @25,000円×2人分 				7-1謝礼金	50千円	
				8-1普通旅費	5千円	
				10-1消耗品	35千円	
				11-1通信運搬費	30千円	
				18-1負担金	1千円	
				19-1扶助費	50千円	

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	7 障害者福祉費	
事業番号	110	事業名	障害者福祉計画策定事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
156	62	()	()	()	()	62
事業内容の説明				経費内訳		
第7期大山町障害福祉計画及び第3期大山町障害児福祉計画(令和6年度～令和8年度)の進捗確認に係る出席委員謝礼 1回実施予定 ・委員長5,000円×1名×1回＝ 5,000円 ・委員 4,700円×12名×1回＝56,400円				7-1謝礼金 62千円 障害福祉計画策定委員謝礼 61,400円		

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	7 障害者福祉費	
事業番号	115	事業名	在宅障害者地域生活支援事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
500	500	()	(1/2)	()	()	250
			250			250
事業内容の説明			経費内訳			
【事業概要】 身体障害者手帳1・2級、療育手帳A所持者、身体障害者手帳3級所持者で下肢・体幹または脳原性運動機能障害の認定を受けており、介護保険の住宅改修費及び高齢者居住環境整備事業支給対象者を除く障がい者に対して、浴室・トイレ・段差解消等を目的とした住宅改良費の一部(補助上限額500千円)を助成する。			18負担金補助及び交付金 500千円 ・在宅障害者地域生活支援事業補助金 500,000円*1件=500,000円			
【財源内訳】 県支出金(市町村創生交付金)250千円(補助率1/2)						

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	7 障害者福祉費	
事業番号	116	事業名	各種団体等運営費補助事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,862	1,697	()	(1/2)	()	()	1,227
			470			
事業内容の説明			経費内訳			
<p>障がい者の日常生活を支援する様々な団体に対して、その経費の一部を補助することにより、支援団体の運営を安定化させ、障がい者や家族が安心して暮らせる福祉施策を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●町身体障害者福祉協会補助金 ●精神障害者家族会補助金 ●町手をつなぐ育成会補助金 ●地域生活体験モデル事業補助金 <p>在宅での社会的自立を目的として、グループホーム等での空き部屋を利用して一人暮らし体験を行う事業者に対し、経費の一部(人件費及び家賃補填額)を助成する。</p> <p>【財源内訳】 地域生活体験モデル事業補助金(県1/2・町1/2) 事業費32,350円×1/2=16,175円≒16千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ●障がい者グループホーム夜間世話人等配置事業補助金 <p>重度障がい者が入所しているグループホームに対して、利用者の安全と運営の安定化を図るために夜間世話人や生活支援員を配置した場合、必要な経費の一部を助成する。</p> <p>【補助額】 ①対象者4人に対し夜勤を伴う夜間世話人1人以上配置…570円/日・人 ②対象者5人に対し " " …460円/日・人 ③対象者6人に対し " " …380円/日・人 ④対象者4人に対し宿直を伴う夜間世話人1人以上配置…680円/日・人 ⑤対象者5人に対し " " …540円/日・人 ⑥対象者6人に対し " " …450円/日・人</p> <p>【財源内訳】 障害者グループホーム夜間世話人等配置事業補助金(県1/2・町1/2) 事業費908,850円×1/2=454,425円≒454千円</p>			<p>18負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町身体障害者福祉協会補助金 560千円 ・精神障害者家族会補助金 65千円 ・町手をつなぐ育成会補助金 130千円 ・地域生活体験モデル事業補助金 33千円 <p>・地域生活体験モデル事業補助金 人件費 4,270円*150日*5/150日=21,350円 家賃補填額330,000円*5/150日=11,000円</p> <p>・障がい者グループホーム夜間世話人等配置事業補助金 909千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム夜間世話人等配置事業補助金 ①570円*365日*1人=208,050円 ②460円*365日*1人=167,900円 ③380円*365日*1人=138,700円 ⑤540円*365日*2人=394,200円 			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	7 障害者福祉費	
事業番号	117	事業名	施設入所障害児(者)在宅生活支援事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
87	129	()	(1/2)	()	()	
			64		65	
事業内容の説明			経費内訳			
<p>●エアーマットレスレンタル事業</p> <p>全身性運動機能障害により、常時介護による体位変換が必要な重度身体障がい児者に対し、エアーマットレスの賃借に要する経費の一部を助成する。</p> <p>【経費内訳】県1/2・町1/2</p> <p>●手帳交付対象外の難聴児への補聴器購入等補助金</p> <p>身体障害者手帳の交付対象とならない難聴児に対し、補聴器の装用によって言語の習得やコミュニケーション力の向上を促進するため、補聴器等の購入費用、修理、再購入に係る費用の一部を助成する。</p> <p>【経費内訳】県1/3・町1/3・対象者1/3</p>			<p>19扶助費</p> <ul style="list-style-type: none"> エアーマットレスレンタル事業 51千円 4,240円*12月*1人=50,880円 補聴器購入等補助 78千円 ((基準額52,900円*1.06)+加算2,000円)*両耳*補助率2/3*1人=77,698円 			
<p>【財源内訳】県補助金64千円 施設入所障害児(者)在宅生活支援事業補助金 事業費128,578円 × 1/2 = 64,289円 ≒ 64千円</p>						

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	7 障害者福祉費	
事業番号	541	事業名	障害者医療費等助成事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
8,234	8,360	()	(1/2) 4,180	()	()	
					一般財源 4,180	
事業内容の説明			経費内訳			
<p>障がい者の医療費や通院費等の一部を助成することにより、引きこもり防止や社会参加を促す。</p> <p>○心身障害児(者)扶養共済掛金 障害者扶養共済制度の掛金の1/2を助成 掛金(月額7,420円+14,300円+4,290円)×2口×12月 =624,240円×1/2(町負担)=312,120円</p> <p>○身体障害者医療費助成 特別医療・長寿医療等の医療時助成に該当しない障がい者の、医療保険対象となる医療費自己負担分の1/2を償還払いにより助成 R6見込 390,594円(直近5年間の月額平均)×12月 =4,687,128円</p> <p>○障害者通所費等助 町外への就労支援事業所への通所や、精神疾患による通院費用を公共交通機関の運賃に換算し、その1/2を助成(原則、町外への通所通院にかかる費用に限る) R6見込 58,850円(直近4年間の1人当り年間平均)×20人(平均人数) =1,177,000円</p> <p>○人工透析通院助成 人工透析の通院費用を公共交通機関の運賃に換算し、その1/2を助成(但し送迎サービス利用者は除く) R6見込 62,325円(直近4年間の1人当り年間平均)×35人(平均人数) =2,181,375円</p> <p>【財源内訳】県支出金4,180千円 ・市町村創生交付金4,180千円(補助率1/2)</p>			<p>19 扶助費</p> <p>01 扶助費</p> <p>心身障害児(者)扶養共済掛金 313千円</p> <p>身体障害者医療費助成 4,688千円</p> <p>障害者通所費等助成 1,177千円</p> <p>人工透析通院助成 2,182千円</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	7 障害者福祉費	
事業番号	750	事業名	地域生活支援事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
21,860	24,433	(1/2) 6,692	(1/4) 3,346	()	()	14,395
事業内容の説明			経費内訳			
<p>障がい者の医療費や通院費を除く生活支援の他、成年後見制度(障がい者)利用や障害福祉サービス全般に係る経費。</p> <p>●主治医意見書作成料 障害支援区分が必要な障害福祉サービスを利用するにあたって、区分を取得するために必要な医師意見書作成に対する手数料</p> <p>●相談支援 専門的な知識や経験を有する5事業所に、障がいの特性を持つ人からの相談対応や、相談支援専門員の研修業務を委託する。</p> <p>●西部圏域共同実施関係</p> <p>《委託料》 ・点訳朗読奉仕員養成研修委託 290,134円 ・聴覚障がい者意思疎通支援事業委託 1,444,528円 ・手話奉仕員養成研修事業委託 282,347円</p> <p>《負担金》 ・西部広域負担金(障害区分認定審査会) 916,000円 ・西部高齢聴覚障がい者日中活動支援事業負担金 287,069円 ・地域活動支援センター負担金 65,036円 ・西部自立支援協議会負担金 1,619円 ・失語症者向け意思疎通派遣事業負担金 82,349円 ・相談支援促進研修事業負担金 20,072円 ・理解促進研修・啓発事業委託 32,115円</p> <p>《補助金》 ・障害者自動車改造費補助金 100,000円 2,880,000円</p> <p>《扶助費》 ・日常生活用具給付事業 6,400,000円 ・移動支援事業 2,940,000円 ・日中一時支援事業 2,280,000円</p> <p>【財源内訳】障害者地域生活支援事業補助金(国)6,692千円 障害者地域生活支援事業補助金(県)3,346千円</p>			<p>10-1消耗品費(後見手続用印紙代) 9千円</p> <p>11-1通信運搬費(後見申立用切手代) 8千円</p> <p>11-3手数料(後見人報酬手数料等) 1,261千円</p> <p>11-3手数料(主治医意見書作成) 268千円</p> <p>在宅新規 5,500円*8名=44,000円 在宅継続 4,400円*38名=167,200円 施設新規 4,400円*3名=13,200円 施設継続 3,300円*13名=42,900円</p> <p>12-1委託料(相談支援委託料) 7,718千円</p> <p>12-1委託料(法人後見支援委託分) 21千円</p> <p>12-1委託料(西部圏域共同委託分) 2,019千円</p> <p>18-1負担金(西部広域負担金他) 1,409千円</p> <p>18-2補助金(自動車改造補助金) 100千円</p> <p>19-1扶助費(日常生活用具給付等) 11,620千円</p> <p>・日常生活用具給付(ストマ用具、紙おむつ等の給付・所得や用具により、費用の90~100%を給付) ・移動支援(外出支援が必要な障がい児者の支援) @245,000円*12月=2,940,000円 ・日中一時支援(介護者休息を目的とした一時預かり) @190,000円*12月=2,280,000円</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	7 障害者福祉費	
事業番号	806	事業名	障害者自立支援事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
496,919	491,257	(1/2) 244,686	(1/4) 122,343	()	()	124,228
事業内容の説明			経費内訳			
<p>障害福祉サービスの支給決定、自立支援医療の給付を行う。</p> <p>●障害福祉サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手数料 694,560円 (国保連支払審査) 270件 × 210円 × 12ヶ月 = 680,400円 (療養介護審査) (4件×47円+2件×37.1円)×12ヶ月 = 3,144円 (国保連統計資料作成)270件 × 3.4円 × 12ヶ月 = 11,016円 ・委託料 1,069,200円 (サービス請求審査システム保守等) 752,400円 (自立支援システム保守) 316,800円 ・扶助費 477,172,000円 (介護・訓練等給付費)39,167千円 × 12ヶ月 = 470,004,000円 (R5年度月平均額-1,591千円) (療養介護医療費) 5,100,000円 (高額障害福祉サービス費) 72,000円 (補装具費支給費) 2,000,000円 <p>●自立支援医療(更生医療、育成医療)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手数料 73,000円 (更生医療70,000円+育成医療3,000円) 73,000円 ・負担金 45,000円 (育成医療医学的判定委託負担金) 45,000円 ・扶助費 12,200,000円 (更生医療給付費) 12,000,000円 (育成医療費) 200,000円 			<p>●障害福祉サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> 11-3手数料 697千円 12-1委託料 1,070千円 19-1扶助費 477,172千円 <p>●自立支援医療</p> <ul style="list-style-type: none"> 11-3手数料 73千円 18-1負担金 45千円 19-1扶助費 12,200千円 			
【財源内訳】						
国庫支出金(補助率1/2)		県支出金(1/4)				
障害者総合支援法負担金	236,036千円	障害者総合支援法負担金	118,018千円			
療養介護医療費負担金	2,550千円	療養介護医療費負担金	1,275千円			
自立支援医療費負担金(更生医療分)	6,000千円	自立支援医療費負担金(更生医療分)	3,000千円			
自立支援医療費負担金(育成医療分)	100千円	自立支援医療費負担金(育成医療分)	50千円			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	7 障害者福祉費	
事業番号	1126	事業名	児童発達支援センター利用者負担金軽減事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
19	26	()	(1/2)	()	()	14
事業内容の説明			経費内訳			
<p>●2人以上の児童がいる家庭で、第2子以降の児童が児童発達支援センターを利用する場合、その利用者が負担する費用の一部または全部を助成する。</p> <p>【財源内訳】県1/2・町1/2</p>			<p>18負担金補助及び交付金 26千円</p> <p>・児童発達支援センター利用者負担金軽減事業 2,108円*12月*1人=25,296円</p>			
<p>【財源内訳】県支出金(補助率1/2)</p> <p>・児童発達支援センター利用者負担金軽減事業補助金12千円</p>						

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	7 障害者福祉費	
事業番号	1178	事業名	鳥取県型重症心身障がい児者等支援事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
783	783	()	(1/2) 391	()	()	392
事業内容の説明				経費内訳		
<p>●重症心身障がい児者等を受け入れ、支援を行う事業所(生活介護・放課後等デイ・短期入所)に対して運営費の一部を助成する。</p> <p>【財源内訳】県1/2・町1/2</p>				<p>18負担金補助及び交付金 783千円</p> <p>・鳥取県型重症心身障がい児者等支援事業 2,900円*270日*1人=783,000円</p>		
<p>【特定財源】県支出金(補助率1/2)</p> <p>・鳥取県型重症心身障がい児者等支援事業補助金391千円</p>						

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	7 障害者福祉費	
事業番号	1580	事業名	医療的ケア児等送迎支援事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	217	()	(1/2) 108	()	() 109	
事業内容の説明			経費内訳			
【事業概要】 ★R6新規事業(県の制度創設に伴う新たな支援事業) 医療的ケア児等の医療機関等への送迎に際して、福祉タクシー等の利用に係る経費の1/2を助成し、移動手段の選択肢の拡大を図るとともに、保護者等の経済的負担の軽減を図ることにより在宅生活を支援する。 (負担割合 県1/4・町1/4・利用者2/4)			扶助費 217千円 医療的ケア児等送迎費助成			
【助成内容】 ●通院、ショートステイ等 往復6,000円×4回/月×12月=288,000円(A) ●回送料・手持ち時間加算 片道1,520円×8回(4往復)/月×12か月=145,920円(B) 合計(A+B)433,920円 うち216,960円(1/2)を助成						
【財源内訳】 鳥取県医療的ケア児等送迎支援助成事業費補助金 (補助率1/2) 108千円						

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	8 人権推進費	
事業番号	669	事業名	人権推進費(一般)			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
308	4,892	()	()	()	()	4,892
事業内容の説明				経費内訳		
<p>人権推進施策全般に関する各種事業を進め、人権尊重のまちづくりを推進する。 (人権尊重の社会づくり審議会をベースに再構築を行った)</p> <p>【人権尊重の社会づくり審議会】 合併時に策定した人権施策総合計画を現在の社会情勢に合わせて改定する他、人権施策全般に関する実施状況を審議する。 ※審議会 年4回程度(5・8・11・12月)</p> <p>【再犯防止計画推進委員会】 令和5年度に検討・策定した再犯防止推進計画の進捗状況を確認し、必要に応じて修正を行う。 ※審議会 年4回程度(5・8・11・12月)</p> <p>【普通旅費】 人権推進施策全般に関する全国レベルの研修等に要する経費(犯罪被害者支援:広島市 パートナーシップ:大阪市等)</p> <p>【人権関連の町有地管理】 合併前の同和対策事業で取得した町有地の適正管理を行う。 ※茶畑地内・小集落地区改良事業(376㎡)</p> <p>【各種団体負担金】 町が加盟・参加している各種団体への経費負担</p> <p>【町保護司会補助金】 町内で任命されている保護司の活動経費の一部を助成し、更生保護の推進や非行防止の取組みを進める。</p> <p>【地区活動費補助金】 同和地区の自治活動に対する経済的支援及び差別解消を目指した研修等への経費負担 (中山1,050千円・名和1,420千円・大山1,420千円)</p>				<p>1-2非常勤特別職報酬</p> <p>人権尊重の社会づくり審議会委員報酬 170千円 @4,700円×4回×9人</p> <p>7-1謝礼金</p> <p>再犯防止推進計画委員謝礼金 15千円 会長@5,000円×1回×1人 委員@4,700円×1回×2人</p> <p>8-1普通旅費</p> <p>犯罪被害者支援・パートナーシップ等 54千円</p> <p>12-1委託料</p> <p>草刈り委託料@36,900円×2回 80千円</p> <p>18-1負担金</p> <p>米子人権擁護委員協議会負担金 81千円 西伯保護区保護司会負担金 77千円 とっとり被害者支援センター負担金 46千円 西部地区同和対策協議会負担金 50千円 鳥取県人権文化センター負担金 208千円 部落解放・人権政策確立要求負担金 26千円</p> <p>18-2 補助金及び交付金</p> <p>町保護司会補助金 195千円 地区活動費補助金 3,890千円</p>		

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	8 人権推進費	
事業番号	1440	事業名	男女共同参画事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
215	212	()	()	()	()	
事業内容の説明			経費内訳			
<p>男女共同参画社会の実現のため、大山町男女共同参画審議会の運営と日本女性会議等の全国規模の会議へ参加して研鑽を深める。</p> <p>●男女共同参画審議会 第4次大山町男女共同参画プランをもとに、事業の進捗状況等について審議会で調査・審議し、誰もが共同参画できる社会づくりを進める。 (委員13名のうち公募委員3名)任期R6.7.31 ・R6年 8月第1回審議会 ・R7年 3月第2回審議会</p> <p>委員長謝礼@5,000円×1人×2回 委員謝礼 @4,700円×9人×2回 ※上記のほか謝礼支払い不要の委員3人</p> <p>●その他、研修会、研修旅費等 講師、託児、手話通訳謝礼100千円 研修、会議旅費 5千円 消耗品(資料、啓発用品)12千円</p>			<p>1-2報酬 男女共同参画審議会委員報酬 95千円</p> <p>7-1報償費 講師・託児・手話通訳謝礼 100千円</p> <p>8-1旅費 研修、会議旅費 5千円</p> <p>10-1消耗品費 資料代・啓発用品・事務用品 12千円</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	8 人権推進費	
事業番号	1529	事業名	権利擁護事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	396	()	()	()	()	
					396	
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 成年後見制度全般に関する事業で、高齢者や障がい者などの社会的弱者の権利擁護を進める。</p> <p>(補助金事務の都合上、成年後見制度のうち町長申立に関する高齢者の主な経費は「成年後見制度利用支援事業(長寿支援課)」、障がい者の主な経費は「地域生活支援事業(総合福祉課)」で予算措置しており、本事業でその他の一般経費を計上)</p> <p>●成年後見サポートセンター推進事業</p> <p>成年後見申立時の困難事例に対しての西部市町村への支援や、後見制度の広報業務について、司法面の専門的な立場から助言が可能な民間事業者へ業務を委託し、高齢者や障がい者の権利擁護を進めている。</p>				12-1委託料 396千円 成年後見サポートセンター委託料		

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
事業番号	124	事業名	児童福祉総務費(一般)			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
57	73	(基準型) 73	()	()	()	0
事業内容の説明			経費内訳			
<p>【特別児童扶養手当の事務にかかる経費】 身体または精神に中程度以上の障害のある20歳未満の在宅児童を監護・養育している者が手当を受給のための事務を行う。</p>			<p>需用費</p> <p>消耗品費 63千円</p> <p>コピー用紙他</p> <p>役務費</p> <p>通信運搬費 10千円</p> <p>随時手続等による郵送料(特定記録)</p> <p>@254円×39通</p>			
<p>【国庫支出金の算定】 令和5年度基準額 受給者1人当たり1,857円×39名=72,423円</p>						
<p>【財源内訳】国庫支出金(補助率10/10) ・特別児童扶養手当事務費委託金73千円</p>						

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
事業番号	787	事業名	あすなろクラブ			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,721	3,326	(1/3) 577	(1/3) 577	()	(使用料) 1,120	1,052
事業内容の説明			経費内訳			
<p>児童クラブの管理、運営及び児童の健全育成</p> <p>【事業内容】 保護者が仕事などにより昼間家庭にいない小学校に通う児童に、遊びや生活の場を提供し健全育成を図る。 また、あすなろ児童館を活用した適切な遊びや生活の場を提供し、家庭や地域等との連携のもと、発達段階に応じた主体的な遊びや生活が可能となるよう環境を整える。</p> <p>(活動内容) 学習支援・遊びの指導・子育てに関わる保護者や子どもからの相談、支援。 季節の行事・体験活動(星のお話会・衛生指導・茶道教室交通安全教室他)</p>			<p>1-5会計年度任用職員報酬 2,837千円 パートタイム(代替)職員10人</p> <p>4-6労災保険料 9千円 パートタイム(代替)職員10人</p> <p>7-1謝礼金 5千円 講師謝礼(体験学習・茶道教室)</p> <p>8-1旅費 118千円 研修旅費・パート通勤手当分</p> <p>消耗品費 108千円 クラブ用品@300円×30人×12月</p> <p>食糧費 245千円 おやつ代@40円/回×20日×30人×12月×0.85</p> <p>使用料及び賃借料 4千円 研修受講時駐車料@1,000円×4回</p>			
<p>【財源内訳】※いずれも所管は「こども課」 国庫支出金(補助率1/3) ・子ども子育て支援交付金577千円 県支出金(補助率1/3) ・子育て応援市町村交付金577千円 使用料(児童クラブ使用料) 1,120千円</p>						

令和6年第2回定例会
議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
事業番号	854	事業名	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
191	191	()	(3/4) 143	()	()	48
事業内容の説明			経費内訳			
<p>小児慢性特定疾患児の生活向上を図るため、特殊寝台等の日常生活用具の給付を行う。</p> <p>【財源内訳】県支出金143千円（補助率3/4）</p> <p>・小児慢性特定疾患児童日常生活用具給付事業補助金</p>			<p>扶助費 191千円</p> <p>小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業</p> <p>特殊寝台：169,400円</p> <p>特殊マット：21,560円</p>			

令和6年第2回定例会
議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
事業番号	1119	事業名	障害児通所給付費等			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
30,130	40,980	(1/2) 20,420	(1/4) 10,210	()	() 10,350	
事業内容の説明			経費内訳			
<p>通所サービス(放課後デイ・医療型児童発達支援等)が必要な障がい児の地域生活を支援すると共に、保護者の負担軽減を図る。</p> <p>○手数料 障害児通所給付費等審査支払手数料 139,044円 国保連 210円×55件×12ヶ月=138,600円 社保 37円×1件×12ヶ月=444円 ※件数はR5年度の月平均件数</p> <p>○扶助費 障害児通所給付費 3,400,000円×12ヶ月=40,800,000円 ※R5年度月平均額-700,000円</p> <p>高額障害児通所給付費 2,500円×12ヶ月+新規分10,000円=40,000円</p> <p>【財源内訳】 ・障害児通所給付費等国庫負担金 20,420千円(1/2) ・障害児通所給付費等県負担金 10,210千円(1/4)</p>			<p>11-3 手数料 140千円 障害児通所給付費等審査支払手数料</p> <p>19-1扶助費 障害児通所給付費 40,800千円 高額障害児通所給付費 40千円</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	4 児童福祉施設費	
事業番号	130	事業名	ふれあい児童館			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
101,847	30,678	()	()	()	(繰入金・雑入) 20,686	9,992
事業内容の説明			経費内訳			
<p>大山町児童館条例第4条により設置された運営委員会によって承認された事業の実施。 (児童厚生員-フル2、児童厚生補助員(代替)7)</p> <p>●児童の健全育成</p> <p>学習、遊び、仲間づくり、基本的な生活習慣、子育て相談、家庭訪問、絵本の読み聞かせ教室、習字教室、手芸教室、工作教室、絵画教室、親子茶道教室、食育セミナー、児童館子どもまつり</p> <p>●旧下田中児童館解体工事</p> <p>児童館移設に伴う旧下田中児童館周辺の安全確保のため、当該施設の撤去を行う。 解体工事費18,200,000円×1.1=20,020,000円</p> <p>【財源内訳】</p> <p>・公共施設整備基金繰入金 20,680千円</p> <p>・雑入 長期休暇中各体験教室個人負担金 6千円</p>			<p>1-5会計年度任用職員報酬 1,500千円</p> <p>2-4会計年度任用職員給料 4,430千円</p> <p>3 職員手当等(時間外、期末等) 1,775千円</p> <p>4 共済費(済組合負担金、社会保険料等) 1,252千円</p> <p>7-1講師謝礼(各種教室等44回) 345千円</p> <p>8-1普通旅費(県内研修4回分) 5千円</p> <p>8-3費用弁償(パート通勤手当等) 91千円</p> <p>10-1消耗品費(施設消耗品・教材等) 169千円</p> <p>10-3食糧費(茶道教室・各種行事) 10千円</p> <p>10-5光熱水費(水道・下水・ガス・電気代) 240千円</p> <p>10-6修繕料(遊具等) 20千円</p> <p>11-1通信運搬費(電話・郵送代) 51千円</p> <p>11-3手数料(絨毯クリーニング等) 37千円</p> <p>11-5保険料(傷害保険・建物共済等) 21千円</p> <p>12-1委託料(消防設備保守点検) 22千円</p> <p>12-1委託料(アスベスト含有調査委託) 660千円</p> <p>13-1使用料及び賃借料(清掃器具) 10千円</p> <p>14-1工事請負費(解体工事) 20,020千円</p> <p>17-1備品購入費(図書) 20千円</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	4 児童福祉施設費	
事業番号	131	事業名	あすなろ児童館			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,917	8,595	()	()	()	()	8,595
事業内容の説明			経費内訳			
<p>大山町児童館条例第4条により設置された運営委員会によって承認された事業の実施。 (児童厚生員2)</p> <p>【事業概要】 児童館の管理、運営及び児童の健全育成 保護者(組織)・児童への支援</p> <p>【事業内容】 ・学習支援、遊びの指導を通じて基本的な生活習慣の定着を図る。 ・生活の援助と地域における子育て支援を行う。</p> <p>【主な事業・活動】 ・季節の行事、体験活動 (お花見・夏祭り・スポーツチャンバラ・ハロウィン他) ・子ども、保護者からの相談と支援 ・広報活動(児童館だより発行)</p>			<p>1-2非常勤特別職報酬 運営審議会委員報酬(8人分) 38千円</p> <p>1-5会計年度任用職員報酬(代替) 23千円</p> <p>2-4会計年度職員給料 4,833千円</p> <p>3 職員手当(通勤・時間外・期末) 1,910千円</p> <p>4 共済費(共済組合負担金等) 1,455千円</p> <p>7-1謝礼金(講師謝礼・記念品) 57千円</p> <p>8-1普通旅費(研修4回分) 4千円</p> <p>10-1消耗品費(事務用品・定期購読誌) 115千円</p> <p>10-3食糧費(行事用食糧) 17千円</p> <p>10-6修繕料(一輪車) 20千円</p> <p>11-3手数料(ピアノ調律) 10千円</p> <p>11-5保険料(児童安全共済) 8千円</p> <p>17-1備品購入費(図書) 40千円</p> <p>18-1負担金</p> <p>県児童館連絡協議会負担金(3館分) 30千円</p> <p>児童健全育成推進財団負担金(3館分) 35千円</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	4 児童福祉施設費	
事業番号	132	事業名	中高児童館			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,534	7,786	()	()	()	()	7,786
事業内容の説明				経費内訳		
<p>大山町児童館条例第4条により設置された運営委員会によって承認された事業の実施。 (児童厚生員-フル1・パート1、児童厚生補助員5)</p> <p>【主な活動】 (1)基本的な生活習慣・交通安全指導 (2)子どもの見守り、保護者からの相談・支援 (3)広報活動(児童館だより発行) (4)行事・体験活動 (子どもまつり・読み聞かせ・木工教室・クリスマス会・地域住民との・中高ふれあい祭り他)</p> <p>【R6年度 修繕予定】 ・遊戯室壁修繕 286,000円</p>				<p>1-5会計年度任用職員報酬 2,090千円</p> <p>2-4会計年度任用職員給料 2,248千円</p> <p>3 職員手当等(時間外・期末) 1,471千円</p> <p>4 共済費(共済組合負担金等) 996千円</p> <p>7-1謝礼金(講師謝礼2回分) 20千円</p> <p>8-1普通旅費(研修6回分) 6千円</p> <p>10-1消耗品費(消火器・行事用) 115千円</p> <p>10-2燃料費(灯油代) 61千円</p> <p>10-5光熱水費(電気・上下水道) 300千円</p> <p>10-6修繕料(施設・備品) 286千円</p> <p>11-1通信運搬費(電話代) 48千円</p> <p>11-3手数料(消火器処分) 3千円</p> <p>11-5保険料 建物火災保険料9,970円 児童安全共済2.2円×4,000人</p> <p>12-1委託料(消防設備保守点検) 22千円</p> <p>13-1使用料(テレビ聴視・清掃器具) 30千円</p> <p>17-1備品購入費(図書・カメラ) 71千円</p>		

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	50 教育費	項	20 社会教育費	目	4 同和教育費	
事業番号	335	事業名	同和教育費(一般)			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,153	5,602	()	(基準額) 195	()	()	5,407
事業内容の説明				経費内訳		
<p>同和問題をはじめとする、あらゆる人権問題の解決に向けて、関係機関と連携を取りながら住民等への啓発・教育を行う。</p> <p>【主な事業】</p> <p>①小地域懇談会 (DVD視聴型・参加型・資料配布の3区分で実施)</p> <p>②みんなの人権セミナー(年6回)</p> <p>③人権同和教育推進大会(11月)</p> <p>(その他の事業)</p> <p>・進学奨励交付金 継続5人(専門学校・大学) 5,000円×3人×12月 新規5人(専門学校・大学) 5,000円×6人×12月(見込) 新規1人(高校生) 4,000円×1人×12月(見込)</p> <p>(全国大会等) ※いずれも1人分 一部隔年参加へ変更</p> <p>・人権啓発研究集会(場所未定)</p> <p>・全国人権保育研究集会(場所未定)</p> <p>【財源内訳】県支出金195千円 ・人権啓発活動地方委託金195千円 (県により増減あり)</p>				<p>3-6職員手当等 時間外(小地域懇談会50人) 660千円</p> <p>7-1報償費 講師謝礼(講座・各種研修) 560千円 協力謝礼(託児・手話通訳) 30千円</p> <p>8 旅費 一般旅費(県内・中央集会) 173千円 研修旅費(全国集会・研究集会) 71千円 費用弁償(手話通訳者旅費) 4千円</p> <p>10-1消耗品費 114千円</p> <p>13-1使用料及び賃借料 小地域懇談会会場借上(6回) 15千円 大会参加バス借上料(倉吉市) 132千円</p> <p>17-1備品購入 人権関係図書 50千円</p> <p>18-1負担金 県人権教育推進協議会 23千円</p> <p>18-2補助金 町同和教育推進協議会補助金 3,182千円 進学奨励交付金 588千円</p>		

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	3 老人福祉費	
事業番号	88	事業名	長寿祝金			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,826	1,540	()	()	()	()	1,540
事業内容の説明			経費内訳			
<p>【事業の概要】 老人福祉法の趣旨に基づく敬老事業の一環として、88歳・100歳到達者に記念品等を贈呈して長寿をお祝いする。 なお、記念品等の贈呈方法については、訪問か郵送か該当者の希望を募り選択していただく。</p> <p>100歳記念対象者 19名 88歳記念対象者 140名</p>			<p>7-1謝礼金 1,270千円 100歳祝(30,000円×19人) 88歳祝(5,000円×140人)</p> <p>10-1消耗品費 20千円 祝儀袋(192円×19枚×1.1) 手提袋(50枚入1,705円×2×1.1) タンホールボックス(50個入3,465円×3×1.1) 現金書留封筒@21円(税込)×19枚</p> <p>10-4印刷製本費 42千円 祝詞(町章金刷、米寿文章刷込み)印刷代 (190円×200×1.1)</p> <p>11-1通信運搬費 147千円 (現金書留670円+ゆうパック1,010円)×19件 簡易書留700円×140件 返信用郵便料金104円×159人</p> <p>11-4筆耕翻訳料 61千円 祝詞380円×140枚×1.2(事務手数料) 祝儀袋60円×19枚×1.2(事務手数料)</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	3 老人福祉費	
事業番号	90	事業名	老人クラブ活動助成			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,722	4,722	()	(2/3) 1,712	()	()	3,010
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 老人福祉法の趣旨に基づき、老人クラブ活動を財政的に支援することで、生きがいつくりや地域活性化の促進を図る。R4申請がない団体も活動促進7団体を見込む。</p> <p>【交付団体の内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員数10人以上20人未満 補助上限50千円×7団体＝350千円 ・会員数20人以上30人未満 補助上限60千円×5団体＝300千円 ・会員数30人以上40人未満 補助上限70千円×4団体＝280千円 ・会員数40人以上50人未満 補助上限80千円×9団体＝720千円 ・会員数50人以上 補助上限100千円×10団体＝1,000千円 				<p>18-2補助金及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ連合会補助金 2,132千円 単位老人クラブ活動補助金 2,590千円 		
<p>【財源内訳】県支出金1,712千円 ・いきいき高齢者クラブ活動補助金1,712千円(補助率2/3)</p>						

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	3 老人福祉費	
事業番号	92	事業名	老人施設入所措置事務			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
21,707	24,709	()	()	()	(負担金)	18,294
					6,415	
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 身体状況、居住環境等が原因で居宅での生活が困難な高齢者を老人ホーム等の福祉施設へ入所させて、本人の生命を守り、健康を維持を図る。</p> <p>高齢者のセーフティネットとして、生活保護制度に優先して行われる生活保障制度。経済的理由等で必要とされる介護保険制度による介護サービスが受けられない者、或いは劣悪な住環境にある者、更には被虐待者に対し、介護サービスを提供し、または施設へ入所措置を行う。</p> <p>※R5.10月末現在措置者</p> <p>養護老人ホーム皆生エスポワール 5人</p> <p>養護老人ホーム母来寮 5人</p>				<p>7-1報償費</p> <p>入所判定委員会委員謝礼28,600円 29千円</p> <p>医師 9,300円×1人×2回</p> <p>その他 5,000円×1人×2回</p> <p>12-1委託料 24,680千円</p> <p>内訳 本入所分 22,964千円</p> <p>短期入所分 養護老人ホーム 992千円</p> <p>特別養護老人ホーム 400千円</p> <p>※料金改定による増額 324千円</p>		
<p>【財源内訳】負担金6,415千円 ・老人施設入所措置負担金6,415,200円</p>						

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	3 老人福祉費	
事業番号	94	事業名	介護保険特別対策事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
930	900	()	(3/4) 675	()	()	225
事業内容の説明			経費内訳			
<p>【事業内容】 低所得者で生計が困難な人に対し、介護保険事業者が利用者負担を軽減するため、利用者の自己負担額(サービス料の1割分・食費・居住費)の減免(原則1/4・生活保護受給者は全額)を行う場合、軽減額の半分を公費助成する。</p> <p>【財源内訳】県支出金675千円 ・鳥取県介護保険利用者負担軽減補助 675千円 (国1/2・県1/4・市町村1/4)</p>			<p>補助金及び交付金 900千円</p> <p>社会福祉法人利用者負担軽減措置補助金</p> <p>施設入所 15人 900,000円</p> <p>いずれも事業者見込みによる</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	3 老人福祉費	
事業番号	958	事業名	外出支援サービス事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,181	7,930	()	()	(過疎債) 7,200	(負担金) 720	10
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 要介護状態にある者または障害者等で単独での移動が困難な者であって、一般の交通機関を利用することが困難な者を対象として、移送用車両により利用者の居宅と医療機関との間を送迎する。				10-1消耗品費 80千円		
				オイル・タイヤ代(2台)		
				10-2燃料費 500千円		
				福祉車両(4台分)		
				10-6修繕料 164千円		
				車検(1台)、点検(1台)一般修繕		
				11-1通信運搬費 60千円		
				車両連絡用携帯電話使用料(5台)		
				11-3手数料 68千円		
				12ヶ月点検(1台)、タイヤ交換(4台)		
				11-5保険料 101千円		
				自賠責(1台)、町村共済(4台)		
				12-1委託料 6,180千円		
				外出支援サービス事業運航委託料		
				13-1使用料及び賃借料 770千円		
				福祉車両リース料(2台)		
【財源内訳】 雑入720千円、町債7,200千円 外出支援サービス利用者負担金720千円 過疎債ソフト7,200千円 (充当率100%)				26-1公課費 7千円		
				自動車重量税(1台)		

令和6年第2回定例会
議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	3 老人福祉費	
事業番号	1289	事業名	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		(10/10)	()	()	()	
	15,460	15,460				0
事業内容の説明			経費内訳			
<p>地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金は、高齢者施設等の防災・減災対策を推進するための国庫補助。 町内グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所の要望による予算要求。</p> <p>定額補助 7,730千円/施設</p>			<p>補助金及び交付金</p> <p>地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 15,460千円</p> <p>(内訳)</p> <p>グループホームばんだの里 7,730千円</p> <p>小規模多機能ホームばんだの里 7,730千円</p>			

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	3 老人福祉費	
事業番号	1315	事業名	シルバー交付金			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,118	7,000	()	()	()	(繰入金) 7,000	
					0	
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業の内容】 老人福祉法第5条による老人の福祉について関心と理解を深めるとともに集落において老人週間に敬老事業を実施する。併せて年間を通じて高齢者の見守り活動を行うもの。 75歳以上 2,000円/人 3500人</p>				<p>輝くシルバー交付金 3500人×2,000円 7,000千円</p>		
<p>【財源内訳】繰入金7,000千円 ・ふるさと応援基金繰入金 7,000千円</p>						

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算												
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)														
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	3 老人福祉費									
事業番号	1471	事業名	高齢者補聴器購入費助成事業補助金											
前年度	今年度	財源内訳												
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
300	600	()	()	(過疎債) 600	()	0								
事業内容の説明			経費内訳											
<p>【事業の内容】 聴力機能の低下により日常生活に支障がある高齢者に対し、補聴器本体及び付属品等を含む購入費の一部を助成することで、閉じこもりや認知機能の低下等を防ぐとともに、積極的な社会参加及び地域交流を支援することを目的とする。</p> <p>【対象者】 ※すべてに該当する者 (1)町内に住所を有し現住する満65歳以上の者 (2)身体障害者福祉法による聴覚障害の身体障害者手帳の交付を受けていない者 (3)医師により両耳の平均聴力70デシベル以下で持続性があり、補聴器が必要との証明が得られる者 (4)労災保険等の給付または支給対象とならない者 (5)暴力団員でない者。または暴力団員と密接な関係を有さない者</p> <p>【補助金額】 ・購入費の1/2を補助。 ・片耳、両耳を問わず、30,000円を上限とする。 ・医師処方箋により、認定補聴器専門店で購入する必要がある。</p> <p>【財源内訳】地方債600千円 ・過疎債ソフト 600千円 (10/10)</p>			<p>負担金補助及び交付金 @30,000円 × 20人 600千円</p> <p>【参考】交付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td>9</td> <td>半年分</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>24</td> <td>1月末現在</td> </tr> </tbody> </table>			年度	件数	備考	R4	9	半年分	R5	24	1月末現在
年度	件数	備考												
R4	9	半年分												
R5	24	1月末現在												

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
事業番号	614	事業名	要保護児童対策事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
183	176	(1/3) 44	(1/3) 44	()	() 88	
事業内容の説明			経費内訳			
<p>●要保護児童地域対策協議会事務局の運営</p> <p>虐待を受けている児童をはじめとする要保護児童等の早期発見や適切な対応を図り、関係機関の連携と協力を確保することを目的とする。</p> <p>(1) 代表者会議、実務者会議、個別ケース会議の開催。 (2) 虐待通告への対応。ケースの受理判定、児童相談所への送致。 (3) ケースの進行管理。 (4) 児童虐待防止啓発活動(オレンジリボン活動参加等) (5) 各種研修等への参加。</p> <p>・子育て短期支援事業(ショートステイ)の委託(県1/3、国1/3) 子育て短期支援事業の利用調整・実施の委託</p>			<p>8-1 普通旅費 4千円</p> <p>児童相談所打合せ等</p> <p>10-1 消耗品費 10千円</p> <p>要保護児童対策啓発用品代等 @500円×20個</p> <p>12-1 委託料 162千円</p> <p>子育て短期支援事業委託</p> <p>2歳未満 10,700円/日×10日=107,000円 2歳以上 5,500円/日×10日=55,000円</p> <p>小計 162,000円</p>			
<p>【財源内訳】国庫支出金(補助率1/3) 県支出金(補助率1/3) いずれも所管は「こども課」 ・子ども子育て支援交付金44千円 ・子育て応援市町村交付金44千円</p>						

令和6年第2回定例会

議案説明資料

提出課：福祉介護課

議案番号	20	令和6年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
事業番号	1505	事業名	子ども家庭総合支援拠点事業			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,014	3,748	(1/2) 1,874	()	()	()	1,874
事業内容の説明				経費内訳		
<p>●子ども家庭総合支援拠点の運営</p> <p>大山町に在住する全ての子どもとその家族や妊産婦等の福祉に関して、実情の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整その他必要な支援を行うことにより、児童福祉を総合的に推進する。</p> <p>(1)子ども家庭支援全般に関する業務 (2)要支援・要保護児童、特定妊婦、家族への支援業務 (3)関係機関との連絡調整 (4)その他必要な支援業務</p> <p>【人員体制】 ・国の設置運営要綱に従い、子ども家庭支援員(専門職)2名配置 正規職員(兼務)×1名、会計年度職員(常勤)×1名</p> <p>【財源内訳】 ※こども課所管 ・子ども子育て支援交付金 1,874千円(国1/2)</p>				<p>2 給料</p> <p>4 会計年度任用職員給料 2,429千円</p> <p>3 職員手当等</p> <p>4 通勤手当 155千円</p> <p>6 時間外勤務手当 17千円</p> <p>10 期末手当 316千円</p> <p>11 勤勉手当 264千円</p> <p>4 共済費</p> <p>1 共済組合負担金 209千円</p> <p>4 社会保険料 310千円</p> <p>5 雇用保険料 48千円</p>		